

〈12月号 あんない〉

- 1面 どけんフェスタ①
- 2面 どけんフェスタ②
- 3面 各種運動・催し報告
- 4面 おしらせ



発行所
 東京土建一般労働組合
 多摩西部支部
 立川市栄町3-29-19
 電話 042-535-3332(代)
 発行責任者 戸田龍也

第6回どけんフェスタ開催

in立川
サンサンロード



11月17日(日)、立川サンサンロードにて第6回どけんフェスタを開催しました。

ミニ上棟式でのお菓子まきや昭和第一学園高等学校吹奏楽部の演奏、サーカスパフォーマーの YOSHI さんによるパフォーマンス、昭島市のキッズダンスチーム LOVEBONDS によるダンスで足を運んでくれた方々が賑わっていました。

また各テントでは大作業を体験するコーナーや防災に関する体験コーナー、ミニ動物園やポニー乗馬を設け子供たちに大人気でした。

来場者数は延べ1200人を超え、立川地域のイベントとして定着してきていることがうかがえました。2面では各テントの催しの様子を紹介します。



早いもので12月。いよいよ寒さの増す季節になってきた。

私は冬が大の苦手です。早くからコタツやファンヒーターを出しているし、寝るときはヒートテック上下着で完全防備し、家にありったけの毛布をこれでもか、これでもかと掛けて寝ている。それでも寒い。

この時期になると増える事故は無論火事が挙げられるが、近年では「ヒートショック」という事故がとて多くなっているそうだ。

入浴など、寒い場所から急激に暖かい場所に移動した際に人体に起こる現象で血圧の急激な変化

で脳や心臓に大きな負担がかかり最悪の場合死に至ってしまうというものだ。これを避けるためには、脱衣所を暖かくしておくことや41度程度のお風呂にして入浴は10分ほどに留めることやお湯から出る際は急に立ち上がりずゆっくり立ち上がる、そしてアルコールを飲んでからの入浴は極力避けるということらしい。

ヒートショック、なんとも恐ろしい現象である。これからはさらに寒い日が続く、考えると憂鬱になるが上記の点に十分注意して暖かいお風呂に入ったあとに一杯やって暖かくして乗り切っていく、春はまだか。
 (書記・渡邊宏規)

どけん フェスタ

楽しいイベントに体験コーナー “賑わう人にあふれる笑顔”



各テントコーナー



11・24 横田基地集会

11月24日(日)、多摩川中央公園で横田基地にオスプレイはいらない東京大集会が2千人以上の人を集めて開かれ、多摩西部支部もこれに参加しました。

特殊作戦の為にCU22オスプレイの配備と部隊を横田に配備し夜間訓練や超低空飛行訓練等を行い昭島市を含む6市1村に騒音被害や落下の不安をもたらしています。野党議員も言っていました、憲法九条を守り、防衛費の拡大を止め、その分社会保障費にまわせば消費税増税の中止も出来るのではないかと思います。今、北朝鮮の非核も提言されアジアが平和に向かう中CU22オスプレイは不要だと思います。集会後はオスプレイはいらない、消費税増税反対のシュプレヒコールでアピール行進をしました。



富士見分会
バスレク

気分はハワイ 

スパリゾートハワイアンズ

12月1日(日)、富士見分会では福島県いわき市のスパリゾートハワイアンズに26人で日帰りレクに行ってきました。バスの中では長い移動を利用して共済ミニ学習会を行い、特に自転車共済未加入の組合員家族から加入を検討したいとの声もありました。

現地では子供はプールに、大人は温泉を楽しみ午後に行われたフラガールの公演は多くの歓声が上がっていました。

帰りのバスでの佐藤分会長の楽しめましたか?の問いかけに楽しめたとの声があがり、来年も開催が出来るようにしていくとのことでした。



11・20 予算要求集会

午前は対都要請行動を行い、支部からは3人の交渉団を送り出し福祉保健局などに私たちの要求を届けました。バスで行った仲間はその間に、個人請願行動を行い、要請書に自分の名前を記入し都庁に提出しました。

午後は日比谷野外音楽堂に全国の仲間が集まり、

予算要求集会を行いました。この集会には来賓として自民党をはじめ、主だった政党が激励のあいさつにきています。

どの政党も建設国保補助金確保のためにがんばると発言していますが、私たちがいつも出しているのがき要請、議員要請行動などがそう言わせているのだと思いました。

これからも私たちの命と生活を守ろうという思いでデモ行進も行ってきました。



現場訪問行動

11月28日、賃対部と労対部合同で若葉台小学校新築工事に現場訪問行動を行いました。

初めに所長に協力頂いて職人に賃金アンケートを行いました。賃金が上がったと回答する人もいれば、最低賃金ギリギリと回答する人もいました。同じ現場でも下請け事業所によって状況が大きく異なっている実態を掴むことができました。最後に所長と懇談し、公契約や工期など、様々な意見を交換しました。今後も賃金確保など、要求を実現するために運動を展開していきます。



現場の所長さんに現場環境を聞き取り

2019年度日曜日特別健康診断

年度内1回は必ず健康診断 (今年度は2019年4月~2020年3月末)

平日受診できる契約機関

●3月8日(日) 午前9時~12時
(メ切り2月16日)

会場：立川相互ふれあいクリニック

- ★土建国保は『入院実質10割』給付!! (条件あり)
- ★休業補償もバッチリ!!
- ★11万3千が加入する組合だからできること!
- ★予算要求ハガキ書いて土建国保を守りましょう!
- ★2020年3月31日までに40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる方は『人間ドック』または『脳ドック』が受診できますよ!!

- 立川市 立川相互ふれあいクリニック
- 昭島市 昭島相互診療所、東京西徳洲会病院
- 武蔵村山市 大南ファミリークリニック
- 東大和市 東大和病院附属セントラルクリニック



※立川相互ふれあいクリニックで健診を受けられる40歳以上の方は「大腸がん検診」無料! ぜひ受診して下さい(〃)/

たませいぶ 女性の会のとりにくみ...

女性の会

一年を振り返って

今年も師走を迎え、令和元年も残りわずかとなりました。皆様の温かいご支援、ご協力に支えられ女性の会は今年一年、活動する事ができました。そして春の拡大、秋の拡大ともに、自主目標を超過達成する事ができました。また、定例会に参加して下さいました分会会長、会員の皆様、ご意見をいただき、感謝しております。お世話になり、ありがとうございました。来年もどうぞ、よろしくお願い致します。

《2020年1月定例会》

1月16日(木) 10:00開始
正午頃まで
多摩西部支部会館 3F

お世話に
なりました!



Facebook 更新中!!

定例会や四役会議、イベントの情報など配信



多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-535-3332 担当：河村 こうむら